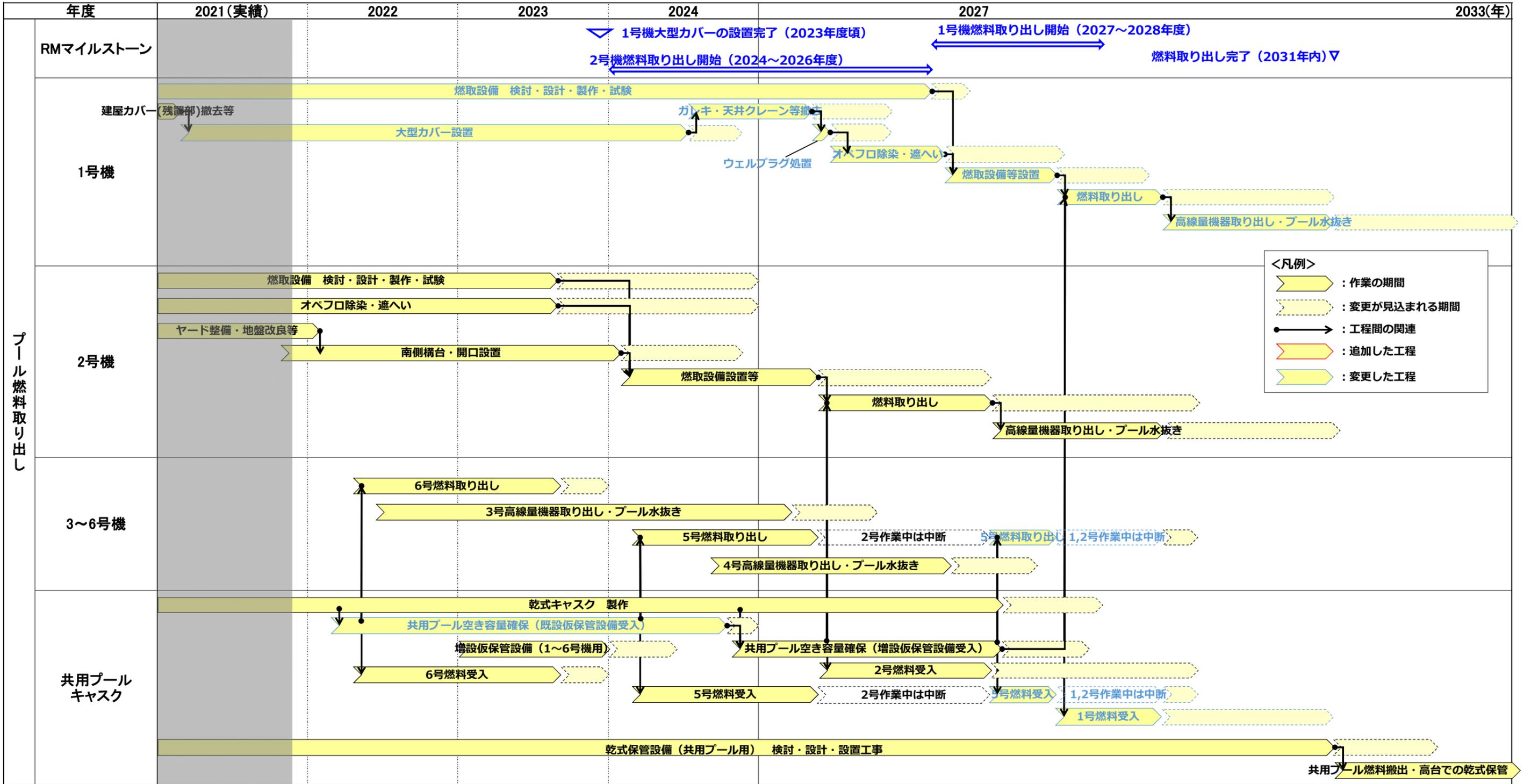


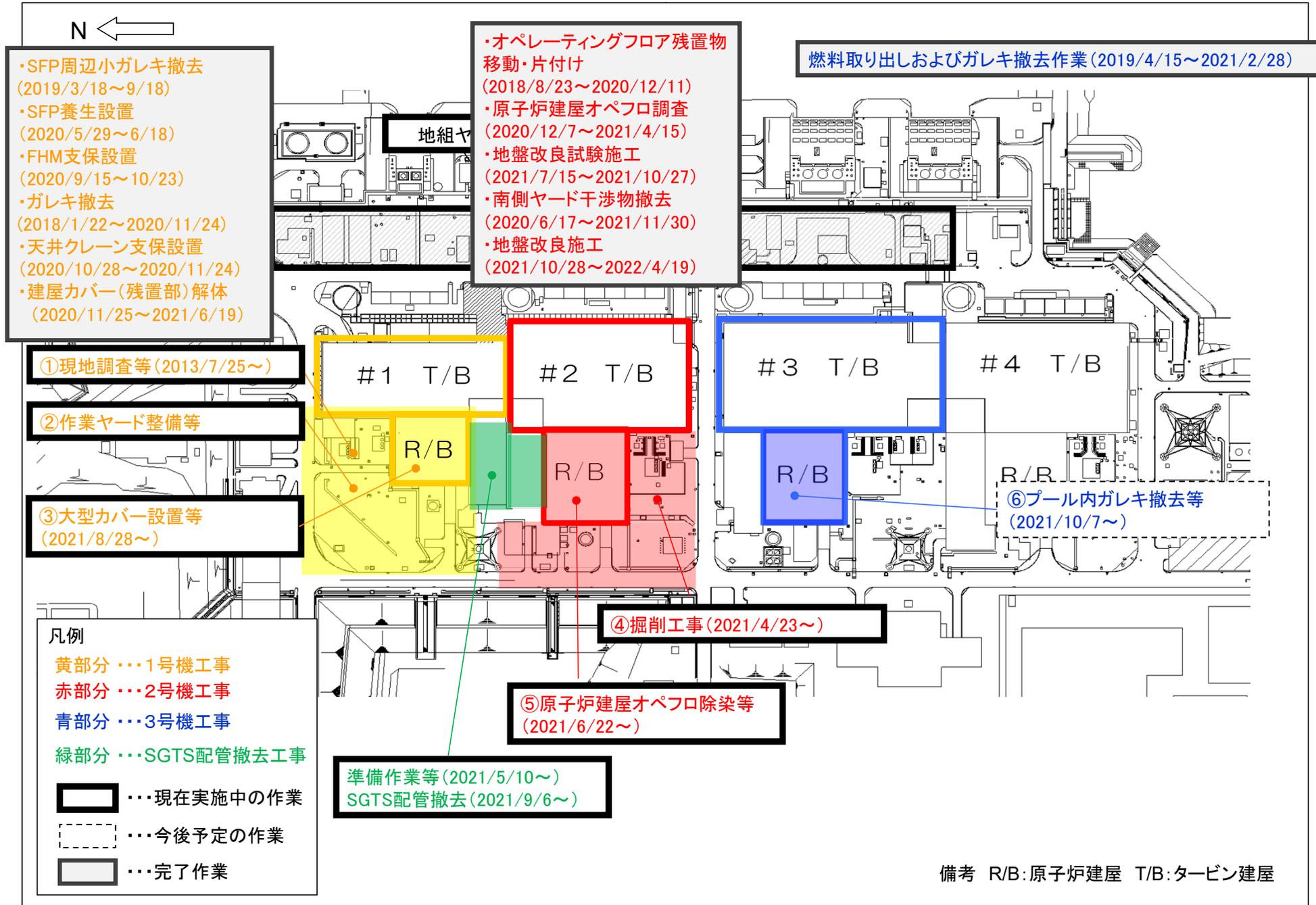
分野	時期	内容	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	月												備考				
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	以降								
燃料	●1号機大型カバールの設置完了(2023年度) ●1号機燃料取り出しの開始(2027~2028年度) ●2号機燃料取り出しの開始(2024~2026年度) ●1~6号機燃料取り出し完了(2031年内)	燃料取り出し用カバールの詳細設計の検討	<p>1号機</p> <ul style="list-style-type: none"> (実績) 大型カバー、ガレキ撤去の検討・設計 現地調査等 作業ヤード整備・外壁調査 大型カバー仮設構台等設置 R/B壁面アンカー設置 【構外】大型カバー換気設備他準備工事 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 大型カバー、ガレキ撤去の検討・設計 現地調査等 作業ヤード整備・外壁調査 大型カバー仮設構台等設置 R/B壁面アンカー設置 【構外】大型カバー換気設備他準備工事 	検討・設計	大型カバー、ガレキ撤去の検討・設計												【主要工程】 ○ガレキ撤去：'18/1/22~20/11/24 (大型カバー設置後に再開予定) ●Xプレス撤去：'18/9/19~'18/12/20 ●機器ハッチ養生：'19/1/11~'19/3/6 ●屋根鉄骨分断：'19/2/5~'19/2/22 ●SFP周辺小ガレキ撤去：'19/3/18~'20/9/18 ●ウェルフラグ調査：'19/7/17~'19/8/26 ●SFP内干渉物等調査：'19/8/2~'19/9/4~6 9/20、27 ●ウェルフラグ上のH鋼撤去：'19/8/28 ●FHM下部支障物撤去：'20/3/3~'20/3/14 ●SFPゲートカバー設置：'20/3/16~'20/3/18 ●SFP養生設置(準備作業含む)：'20/3/20~'20/6/18 ●FHM仮設設備(準備作業含む)：'20/9/15~'20/10/23 ●天井クレーン支保設置(準備作業含む)：'20/10/28~'20/11/24 ○大型カバー設置 ●残置カバー解体(準備作業含む)：'20/11/25~'21/6/19 ●大型カバー仮設構台等設置：'21/8/28~ ●外壁調査：'21/10/20~ ●大型カバー換気設備他準備工事：'21/10/19~ ●大型カバーアンカー及びベースプレート設置：'22/4/13~ 【規制庁関連】 ●オペレーティングフロア床下ガレキの一部撤去等 実施計画変更認可('19/3/1) ●大型カバー 実施計画変更申請('21/6/24) ●大型カバー換気設備他 実施計画変更申請('21/8/23) ※○番号は、別紙配置図と対応				
				燃料取り出し用カバールの設置工事	燃料取り出し用構台の検討・設計	燃料取り出し用構台の検討・設計														【主要工程】 ○ヤード・構台作業関連 ●燃料取り出し計画の選択：'19/10/31 ●ヤード整備工事：'15/3/11~'16/11/30 ●西側構台設置工事：'16/9/28~'17/2/18 ●前置設置工事：'17/3/3~'17/5/16 ●屋根保護撤去(遠隔重機作業)：'18/1/22~'18/5/11 ●オペレーティングフロア西側外壁開口：'18/4/16~'18/6/21 ●鉄骨トラス状況確認：'18/2/28~'18/3/17 ●西側構台設備点検：'19/2/13~'19/3/26 ●地盤改良工事：'21/10/28~'22/4/19 ○オペフロ作業関連 ●オペレーティングフロア調査：'18/6/25~'21/3/10 ●オペレーティングフロア積置物移動・片付け：'18/8/23~'20/12/11 ●SFP内調査：'20/4/27~'20/6/30 (調査：'20/6/10~'20/6/11) ●【構外】原子炉建屋オベフロ除染作業検証：'21/3/15~'21/7/21 ●原子炉建屋オベフロ除染(その1)：'21/6/22~'22/1/31 ●原子炉建屋オベフロ遮蔽体設置(その1)：'21/9/21~'22/5/下旬 ●燃料交換機移動：'22/6/上旬~'22/6/下旬 ●燃料取扱機操作室撤去：'22/7/上旬~'22/11/下旬 ●オベフロ南側既設設備撤去：'22/12/上旬~'23/3/下旬 【規制庁関連】 ●西側外壁開口設置 ●実施計画変更認可('17/12/21) ●燃料取り出し用構台・付帯設備 ●実施計画変更認可('22/4/22) ●燃料取扱設備 ●実施計画変更申請('20/12/25) ●実施計画変更申請('22/3/22) ※○番号は、別紙配置図と対応	
				2号機	燃料取り出し用構台の検討・設計	燃料取り出し用構台の検討・設計	④地盤改良														【構外】燃料取り出し用構台設置(軟骨地帯準備作業)
				2号機	燃料取り出し用構台の検討・設計	燃料取り出し用構台の検討・設計	④掘削工事														最新工程反映
				2号機	燃料取り出し用構台の検討・設計	燃料取り出し用構台の検討・設計	⑤原子炉建屋オベフロ遮蔽体設置(その1)(準備・設置)														最新工程反映
				2号機	燃料取り出し用構台の検討・設計	燃料取り出し用構台の検討・設計	⑤燃料交換機移動準備作業														最新工程反映
				2号機	燃料取り出し用構台の検討・設計	燃料取り出し用構台の検討・設計	⑤燃料交換機移動														最新工程反映
				2号機	燃料取り出し用構台の検討・設計	燃料取り出し用構台の検討・設計	⑤燃料取扱機操作室撤去														最新工程反映
				2号機	燃料取り出し用構台の検討・設計	燃料取り出し用構台の検討・設計	⑤オベフロ南側既設設備撤去														最新工程反映
				共用プール	●その他プール燃料取り出し関連作業	燃料受け入れ	<p>1号機</p> <ul style="list-style-type: none"> (実績) 燃料取り出し設備の検討・設計 (予定) 燃料取り出し設備の検討・設計 <p>2号機</p> <ul style="list-style-type: none"> (実績) 燃料取り出し設備の検討・設計 (予定) 燃料取り出し設備の検討・設計 	検討・設計	燃料取り出し設備の検討・設計												【主要工程】 ●燃料取り出し計画の選択：2014年10月 ●プール燃料取り出しに特化したプランを選択 ●ガレキ撤去計画継続検討 ●燃料取り出し計画の選択：'19/12/19
燃料取り出し	6号機使用済燃料の搬出	現地作業	使用済燃料搬出作業																	【主要工程】 ●6号機使用済燃料搬出(6号機→共用プールに移送)：'22/8下旬~	
共用プール	乾式キャスク製作	調達	乾式キャスク製作・検査																	【主要工程】 ●実施計画変更認可済('20/9/29)	
共用プール	共用プール空き容量確保(既設仮保管設備受入)	現地作業	乾式キャスク搬出作業																		【主要工程】 ●乾式キャスク搬出作業開始('22/5~) ●乾式キャスク仮保管設備工リア増設('22/6~)
共用プール	乾式保管設備(共用プール用)検討・設計・設置工事	検討・設計	乾式保管設備(共用プール用)検討																		【主要工程】 ●乾式保管設備(共用プール用)検討
高線量機器取り出し	3号機	高線量機器取り出し	検討・設計					高線量機器取り出し方法の検討、取り出し機器・容器等の設計・製作													【主要工程】 ○3号機 使用済燃料プール内調査：'21/7/15~'21/10/6 ○3号機 使用済燃料プール内ガレキ撤去準備・ガレキ撤去：'21/10/7~
高線量機器取り出し	4号機	高線量機器取り出し	現地作業					プール内ガレキ撤去準備・ガレキ撤去													【主要工程】 ●高線量機器取り出し方法の検討
高線量機器取り出し	4号機	高線量機器取り出し	検討・設計					高線量機器取り出し方法の検討、取り出し機器・容器等の設計・製作													【主要工程】 ●高線量機器取り出し方法の検討

廃炉中長期実行プラン2022



注：今後の検討に応じて、記載内容には変更があり得る

1, 2, 3号機 原子炉建屋上部瓦礫撤去工事 燃料取り出し用カバー工事 他 作業エリア配置図



2号機燃料取り出しに向けた工事の進捗について

2022年5月26日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 燃料取り出し計画について

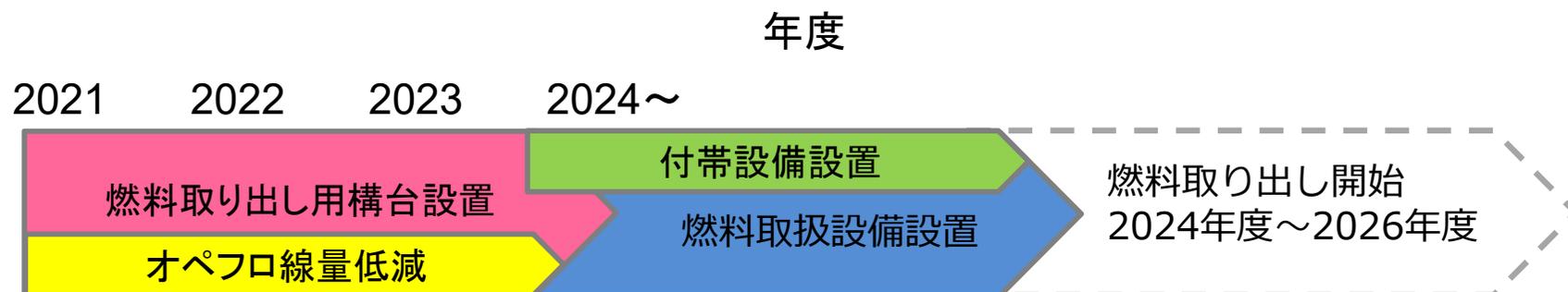
- 2024~2026年度の燃料取り出し開始に向け，建屋内と建屋外で作業実施中。
- 燃料取り出し用構台設置後，原子炉建屋オペレーティングフロア南側に開口を設け，燃料取扱設備を設置する計画。

【建屋内】

- 2022年5月12日に遮蔽設置（その1）が完了。2022年5月17日に線量測定を実施。
- 2022年6月から既設燃料取扱機(以下，FHM)を原子炉建屋北側に移動する作業に着手。（6月末完了目標）

【建屋外】

- 2022年5月9日より構台基礎設置に向けた掘削作業を実施中。
- 構外では鉄骨建方に向けた準備作業(仮設設備設置)を実施中。



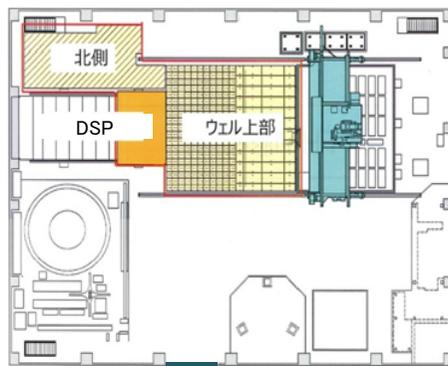
2. オペレーティングフロア線量低減の作業ステップ

2021年度 → 2022年度 → 2023年度

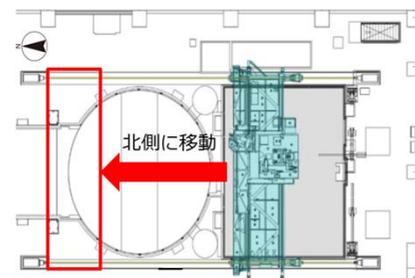
▼現在



完了①除染 (その1)



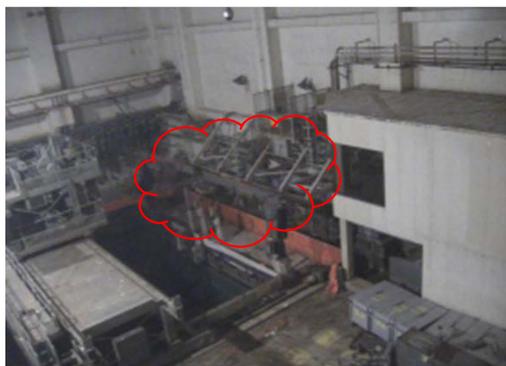
完了②遮蔽設置 (その1)



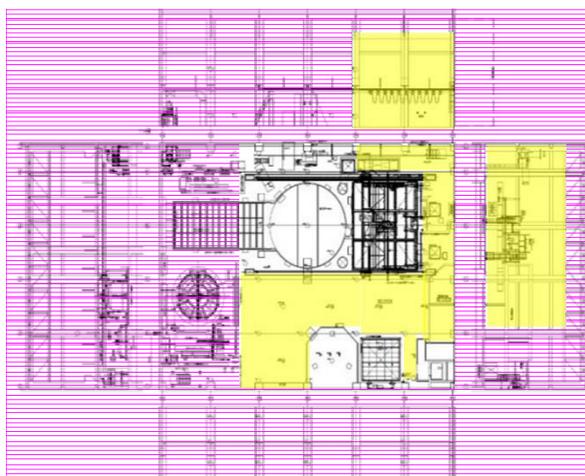
6月から着手③干渉物撤去
(FHM移動)



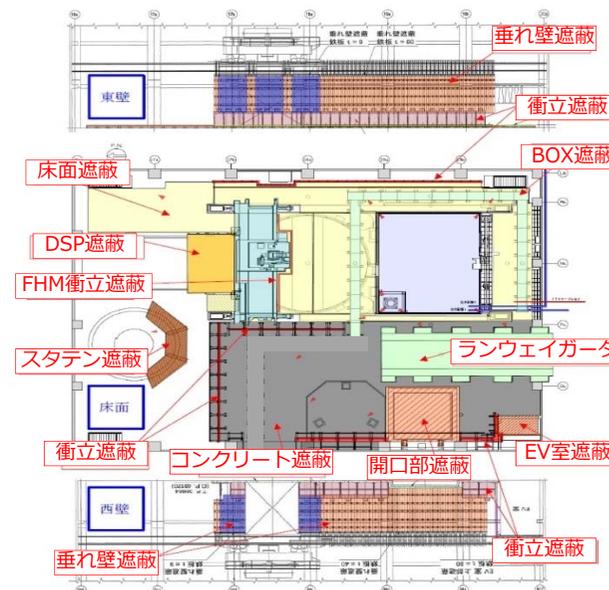
④干渉物撤去
(FHM操作室撤去)



⑤干渉物撤去
(使用済燃料プール南側既設設備撤去)



⑥除染 (その2)

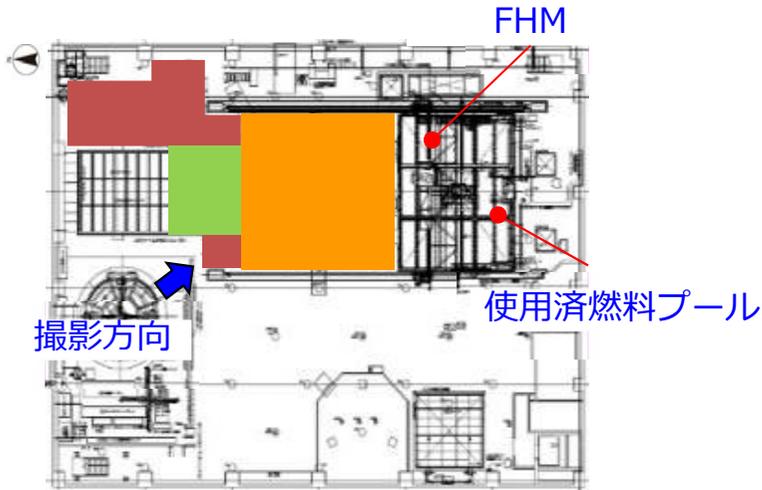


⑦遮蔽設置 (その2)

3. 遮蔽設置状況

- 遮蔽設置（その1）では，線量が最も高い原子炉ウェル上に遮蔽を設置。
- 遮蔽材638体※の設置が完了。

※当初641体と計画していたが，FHM移動後に実施した方がより安全に設置できると判断し，3ピースの設置時期を遮蔽体設置（その2）に見直した。



遮蔽設置（その1）での設置範囲



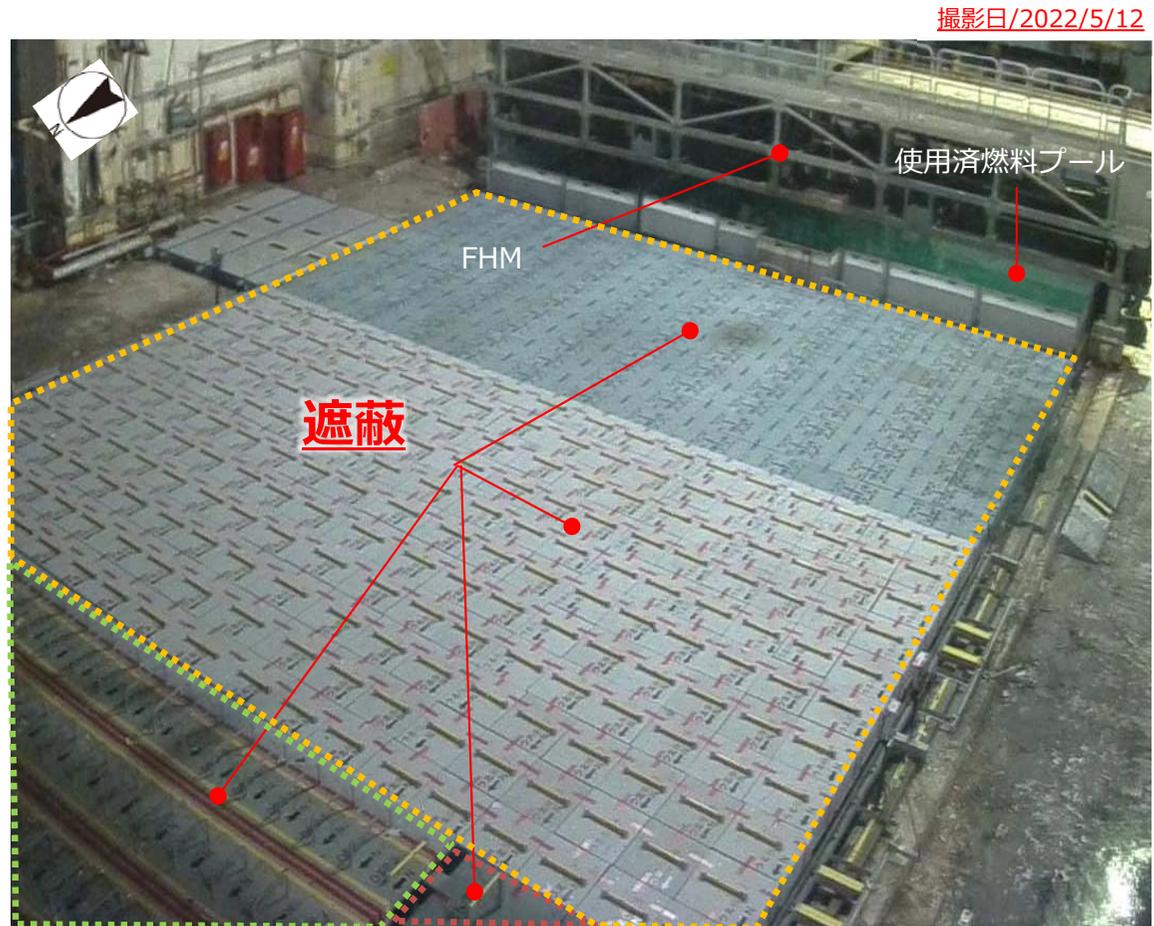
遮蔽設置前の状況

【参考】

遮蔽の材質及び厚さ

- 北東側床面：材質 鉄 厚さ 80mm
- DSP※上部：材質 鉄 厚さ 80mm
- ウェル上部：材質 鉄 厚さ 250mm

※ドライヤ・セパレータプール



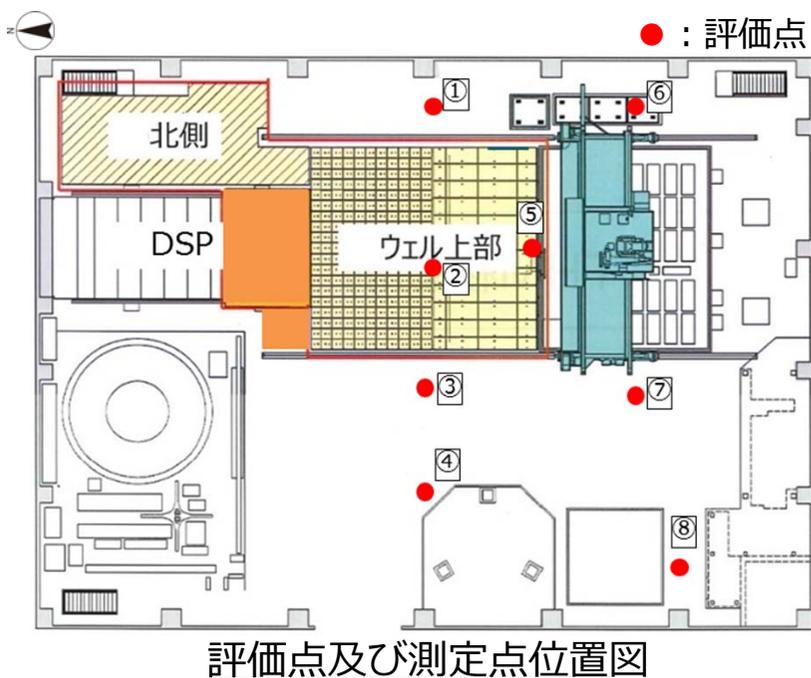
撮影日/2022/5/12

■ 北東側床面 ■ DSP ■ ウェル上部遮蔽設置状況

遮蔽設置状況

4. 空間線量率測定の結果〈床高さ：約1.5m〉

- 遮蔽設置完了に伴い、遠隔操作ロボットを用いて空間線量率測定を実施。
- 2021年3月の線量測定結果を用いた遮蔽設置(その1)後の線量評価値との比較を行い、線量測定値(実測値)が、線量評価値を下回っており、計画通りの低減効果が出ていることを確認。



線量測定値と評価値との比較 単位：mSv/h

評価点	2021年3月時 線量測定値 (実測値)	遮蔽設置 (その1) 完了時 の評価値	2022年5月17日 の実測値
①	70	15	11
②	88	10	9
③	21	12	10
④	16	12	10
⑤	84	15	10
⑥	22	22	18
⑦	17	17	16
⑧	18	23	14

※遮蔽・除染計画は2018年12月の測定結果を基に計画を立案。



Kobra



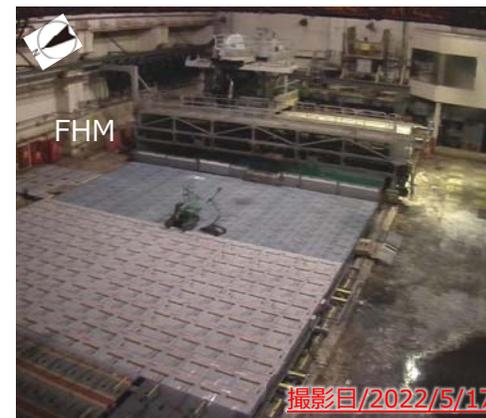
Packbot

線量測定に使用した遠隔操作ロボット



PDR-303

線量測定に使用した測定器



線量測定実施状況

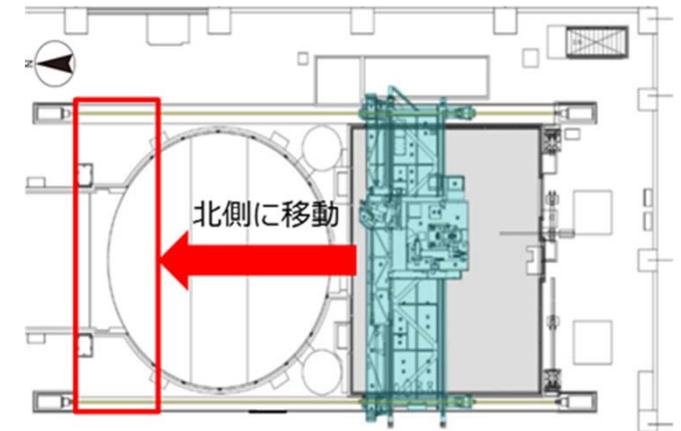
5. FHM移動の作業計画

- 今後の燃料取り出しに向けて、現在使用済燃料プール上にあるFHMを北側に移動。
【作業ステップ】
- モータと駆動輪を接続しているシャフトカップリングを遠隔で切り離しを実施。
- 切り離し後、遠隔操作の牽引装置をレール上に設置し、牽引にてFHMを北側に移動。

作業ステップ



※当該作業は、遮蔽設置で使用した遠隔操作重機及び遠隔操作ロボットを使用して実施。



BROKK400D



ZX135



Kobra



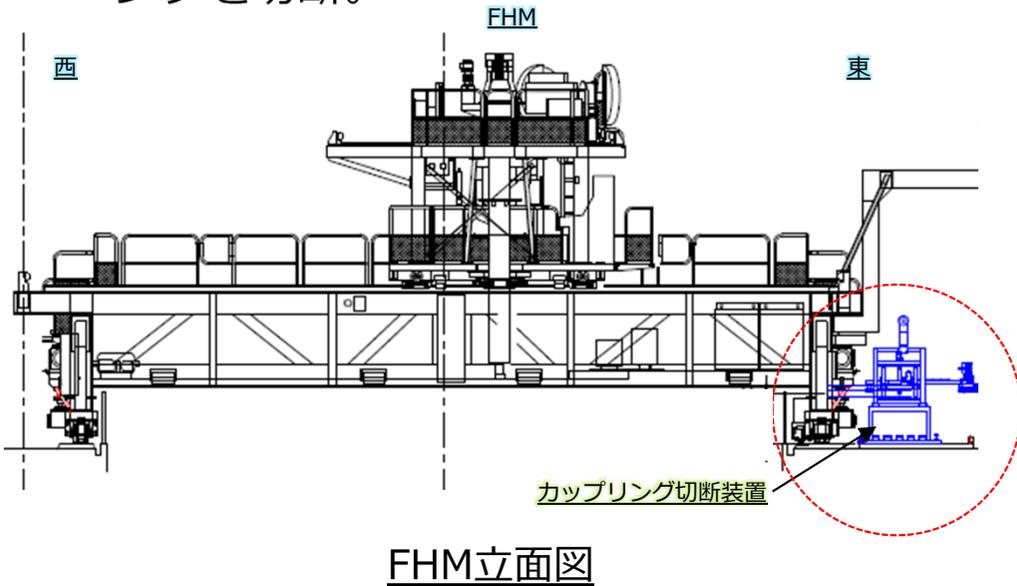
Packbot

遠隔操作重機
(装置運搬, 設置作業で使用)

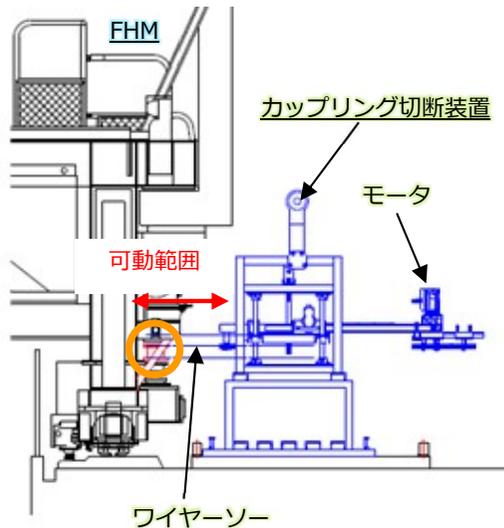
遠隔操作ロボット
(装置設置状況確認及び作業監視で使用)

6. FHM移動工法概要（シャフトカップリング切断）

- 走行用ブレーキ解除のため駆動用モータ（電磁ブレーキ付）と駆動輪を接続するシャフトカップリングを切断。



FHM側面図



部拡大図



部拡大写真

■ カップリング切断作業手順

- 遠隔操作重機（ZX135）でFHMの**東側**側面部にカップリング切断装置を設置する。
- 遠隔操作室で制御装置を操作し下記の手順で切断作業を実施する。
 - ① ワイヤーソーの高さ調整する。
 - ② ワイヤーソーの送り速度調整する。
 - ③ カップリング及び斜材を切断する。
 - ④ ワイヤーソーを元の位置に戻す。
- 遠隔操作重機（ZX135）でFHMの**西側**側面部にカップリング切断装置を設置する。
- 東側と同じ手順で作業を実施する。

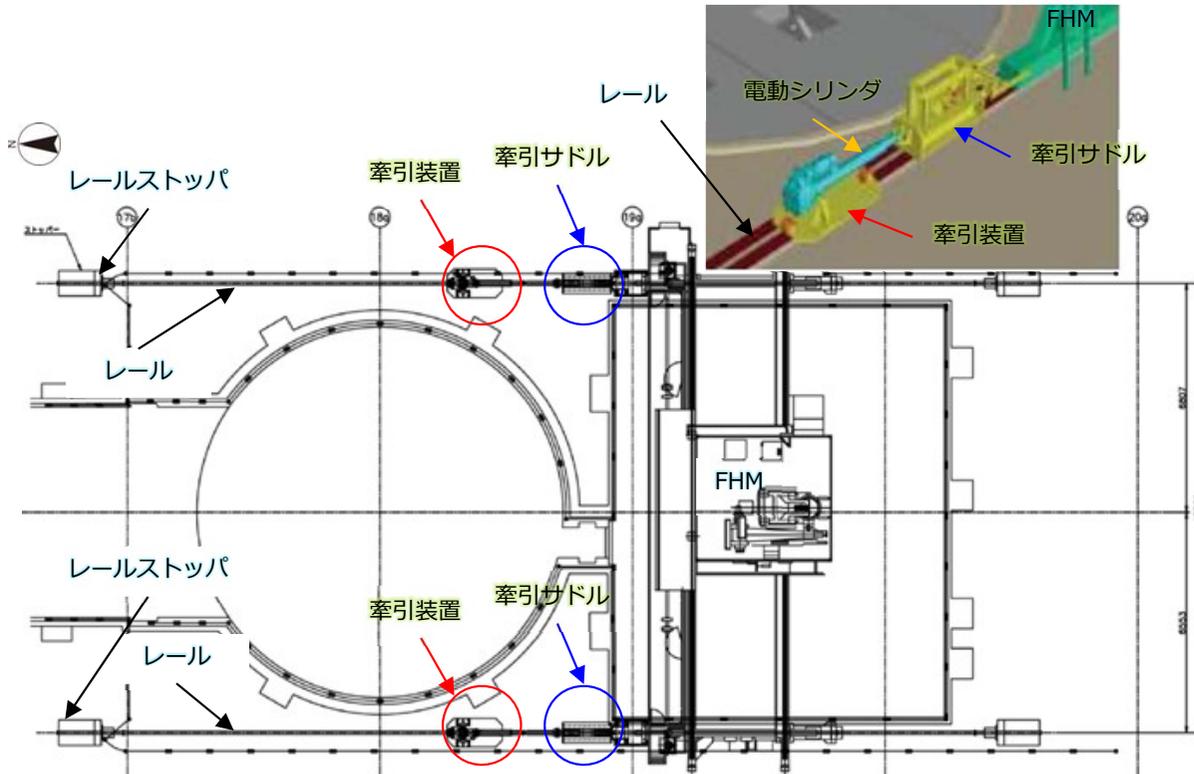
【参考】

ワイヤーソーの回転方向は、使用済み燃料プール側に切削粉が飛散しない回転方向で切断。

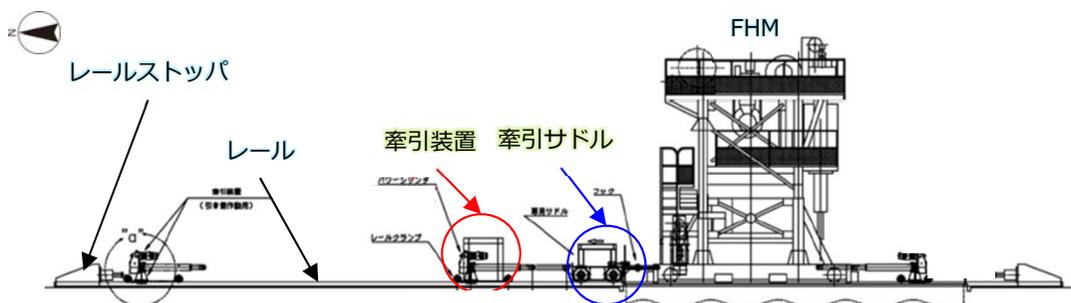
7. FHM移動工法概要 (FHMけん引)

■ 牽引装置・牽引サドルをFHMに連結し、電動シリンダを伸縮動作させることで移動を実施

- FHMが動き出す際のレール発錆状態を加味した摩擦力を考慮した電動シリンダ出力を選定
- 固着等の影響により駆動輪が回転しない条件でも牽引可能



オペレーティングフロア平面図

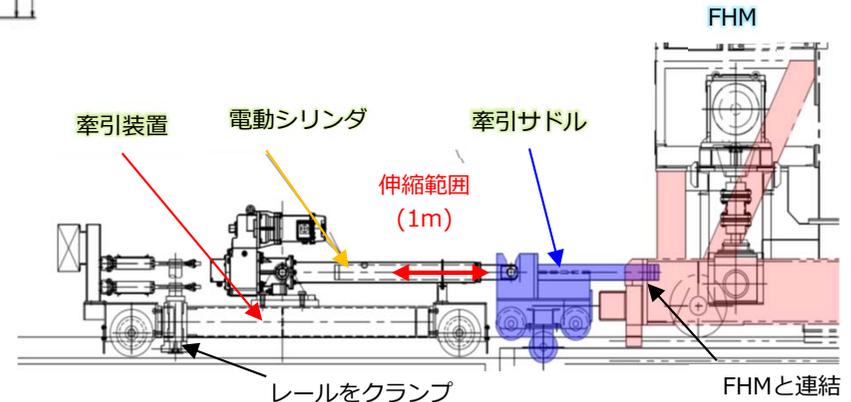


オペレーティングフロア立面図

■ FHM移動作業手順

- 遠隔操作重機で○部に牽引サドルを設置し、FHMと連結する。
- 遠隔操作重機で○部に牽引装置を設置し、牽引サドルと連結する。
- 遠隔操作室で制御装置を操作し下記の手順で牽引作業を実施する。
 - ① 牽引装置内のクランプ機構部でレールをクランプする。
 - ② 電動シリンダを収縮させてFHMを牽引する。
 - ③ 牽引装置内のクランプ機構部のクランプを解除する。
 - ④ 電動シリンダを延伸させて牽引装置を移動する。
 - ⑤ ①～④を繰り返す。
 - ⑥ レールストップパに着床後に車輪に輪止めを設置する。

【参考】 既設燃料交換機重量：35t 電動シリンダ出力：24t



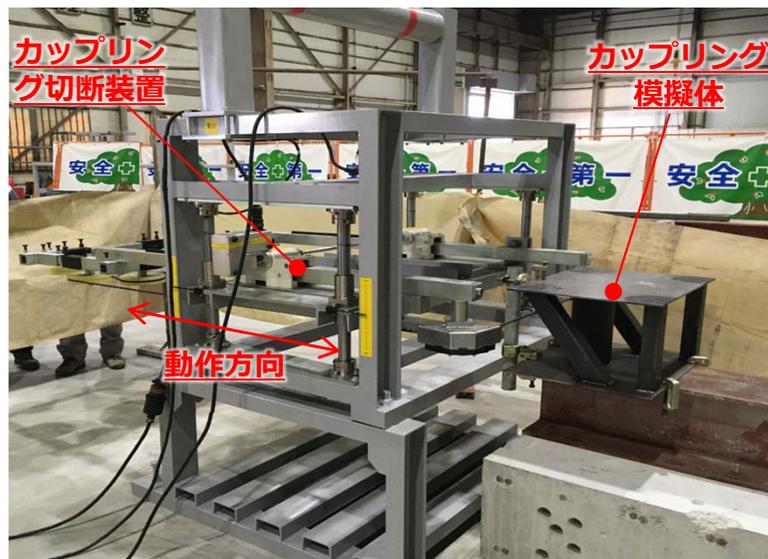
牽引サドル・牽引装置・FHMの接続図

7. FHM移動のモックアップの確認状況

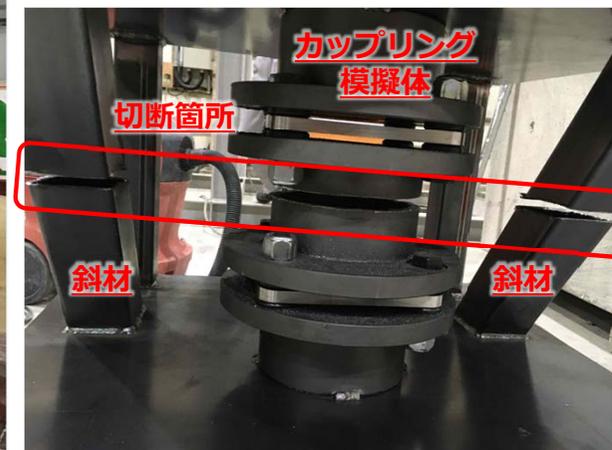
- FHMの模擬体を用いて、シャフトカップリングの切断及びFHMの移動が可能であることを確認。

➤ 確認項目（カップリング切断）

- ✓ 重機を用いた切断装置設置状況
- ✓ 切断位置の高さ調整状況
(調整範囲：±100mm)
- ✓ 送り出し調整状況
(調整範囲：±700mm)
- ✓ ワイヤソー回転速度調整
(回転速度：300rpm～700rpm)
- ✓ 切断状況（切削粉飛散状況含む）



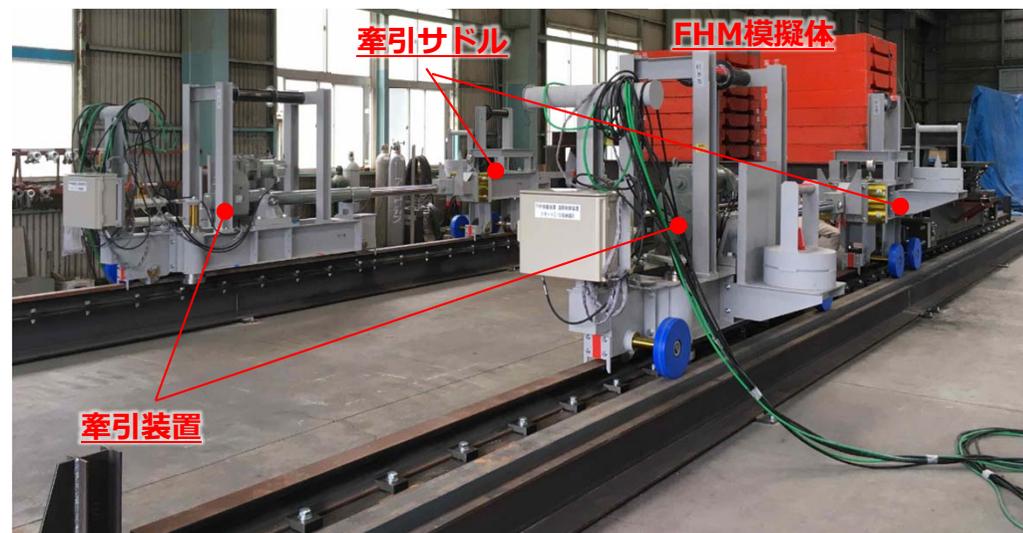
カップリング切断状況



切断後

➤ 確認項目（FHM移動）

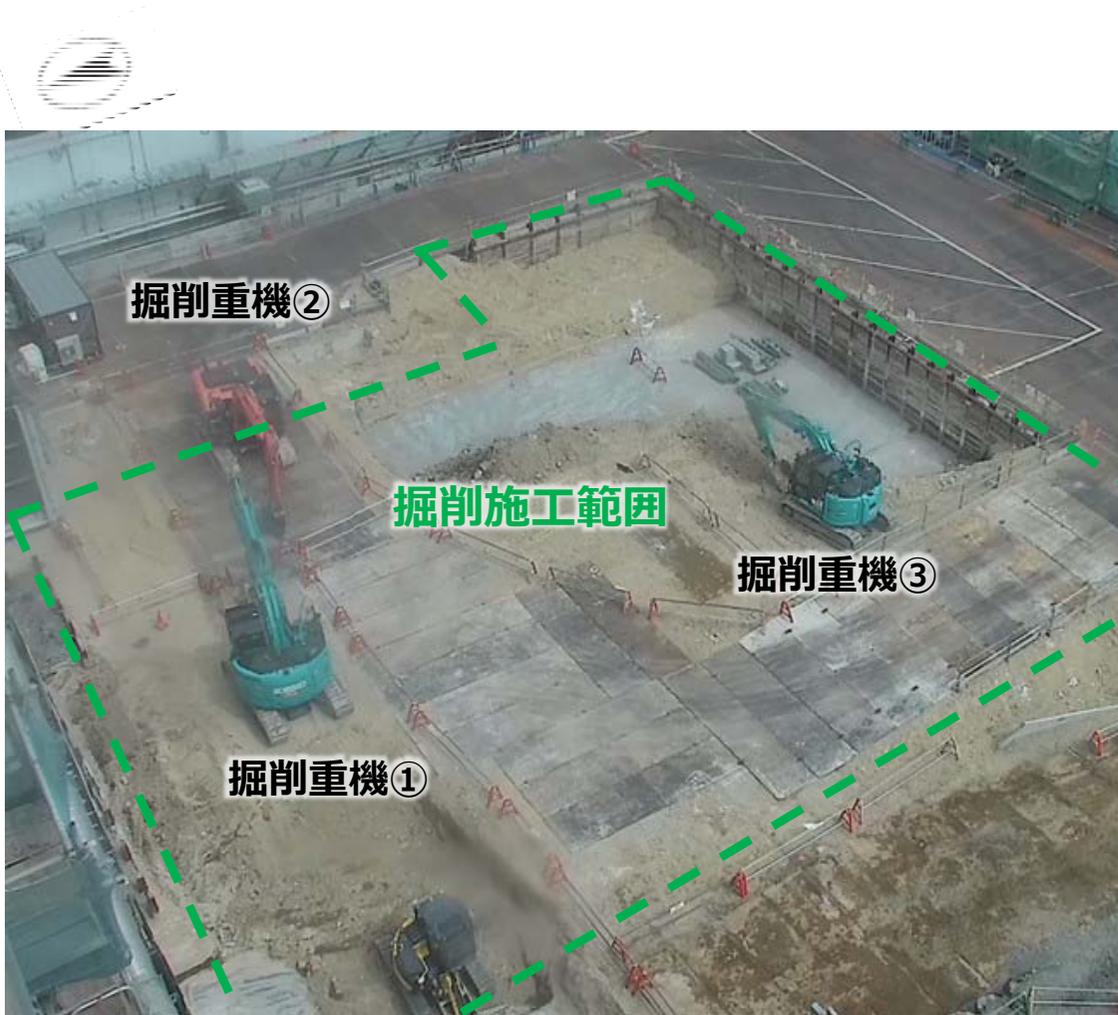
- ✓ 重機を用いた牽引装置設置状況
- ✓ 牽引動作出力調整
(定格出力12t)
- ✓ 移動速度確認
(1m当たり60秒)
- ✓ 車輪を固定した状態での牽引



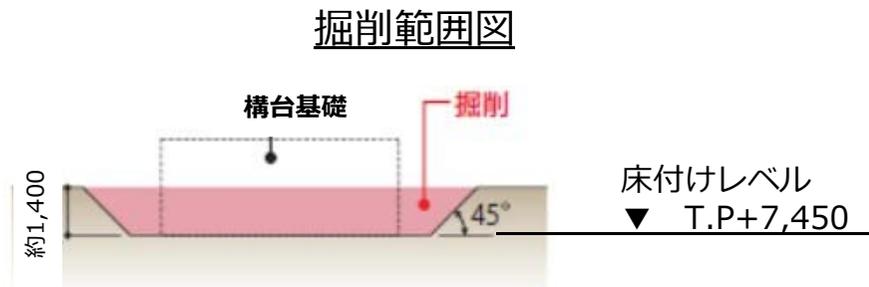
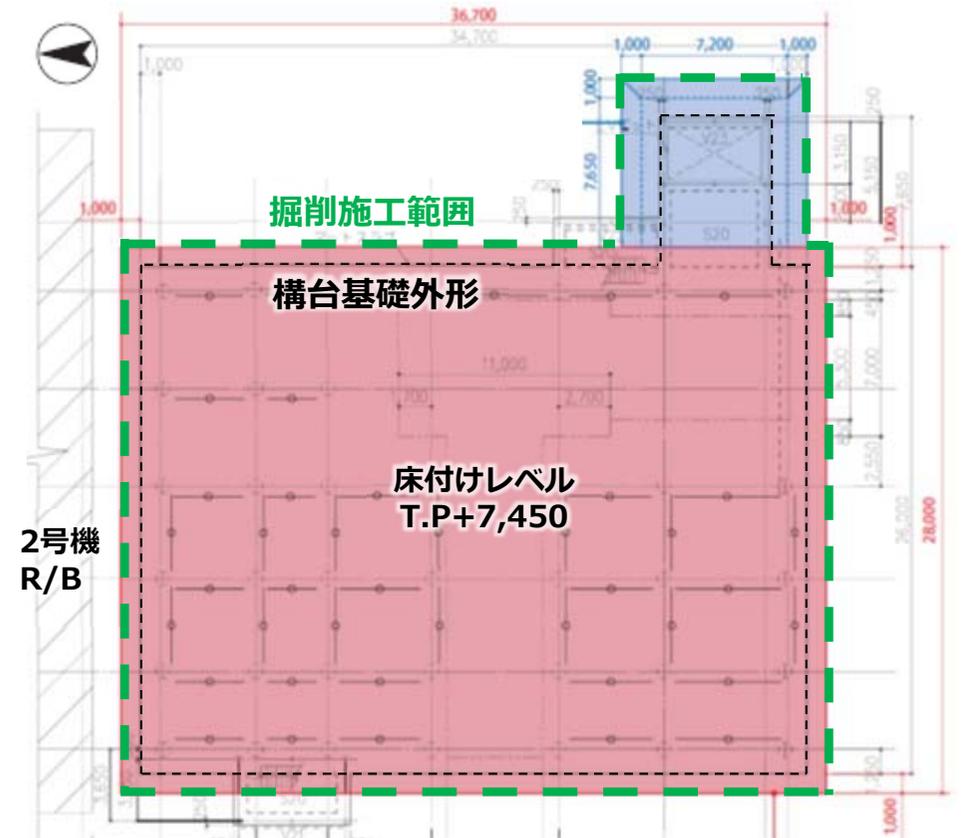
FHM移動状況（牽引動作）

8. 構台設置関連掘削工事の進捗状況

- 構台基礎設置のため、地盤改良施工路盤として使用した埋戻し土（深さ:約1,400mm）を掘削。
- 5月9日から掘削工事開始。（6月上旬掘削完了予定）



2号機原子炉建屋南側ヤード状況（撮影：2022年5月12日）



9. 今後のスケジュール

- 2024~2026年度の燃料取り出し開始に向け、現時点で計画通りに進捗。
- 建屋内：2022年6月から干渉物撤去（FHM移動）を実施。
- 建屋外：2022年5月9日より掘削工事を実施中。6月中旬を目途に構台基礎設置を開始する計画。

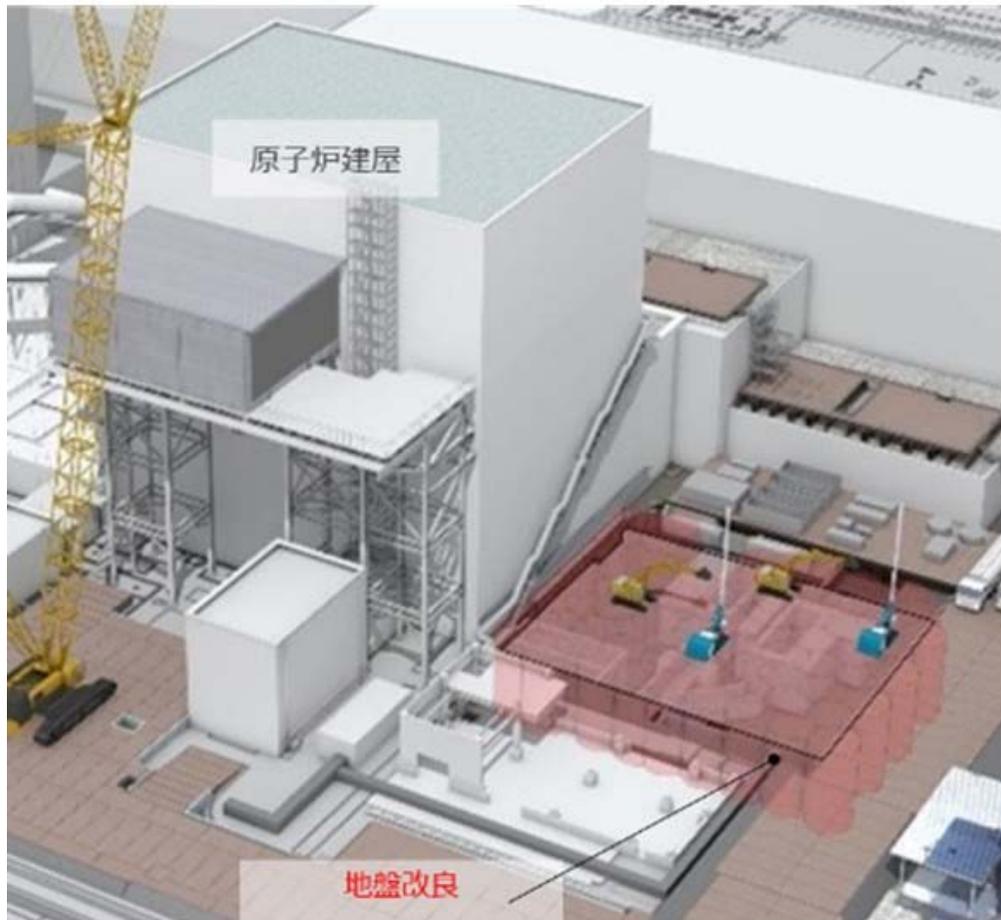
	2020年度	2021年度						2022年度						2023年度以降	
	4Q	1Q	2Q	3Q	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		下期
オペフロ内 線量低減	オペフロ調査（その3）	除染（その1）M/U							現在						（その2） 除染・遮蔽
干渉物撤去工事		地中埋設物撤去													
地盤改良工事等		地盤改良準備													
構台設置工事(構内)			MMS施工							掘削工事					鉄骨工事
構台設置工事(構外)						ヤード整備					基礎工事				
許認可 (燃料取り出し用構台, 付帯設備)		実施計画審査													
許認可 (燃料取扱設備)		実施計画審査													

※工程の進捗により変更する可能性有

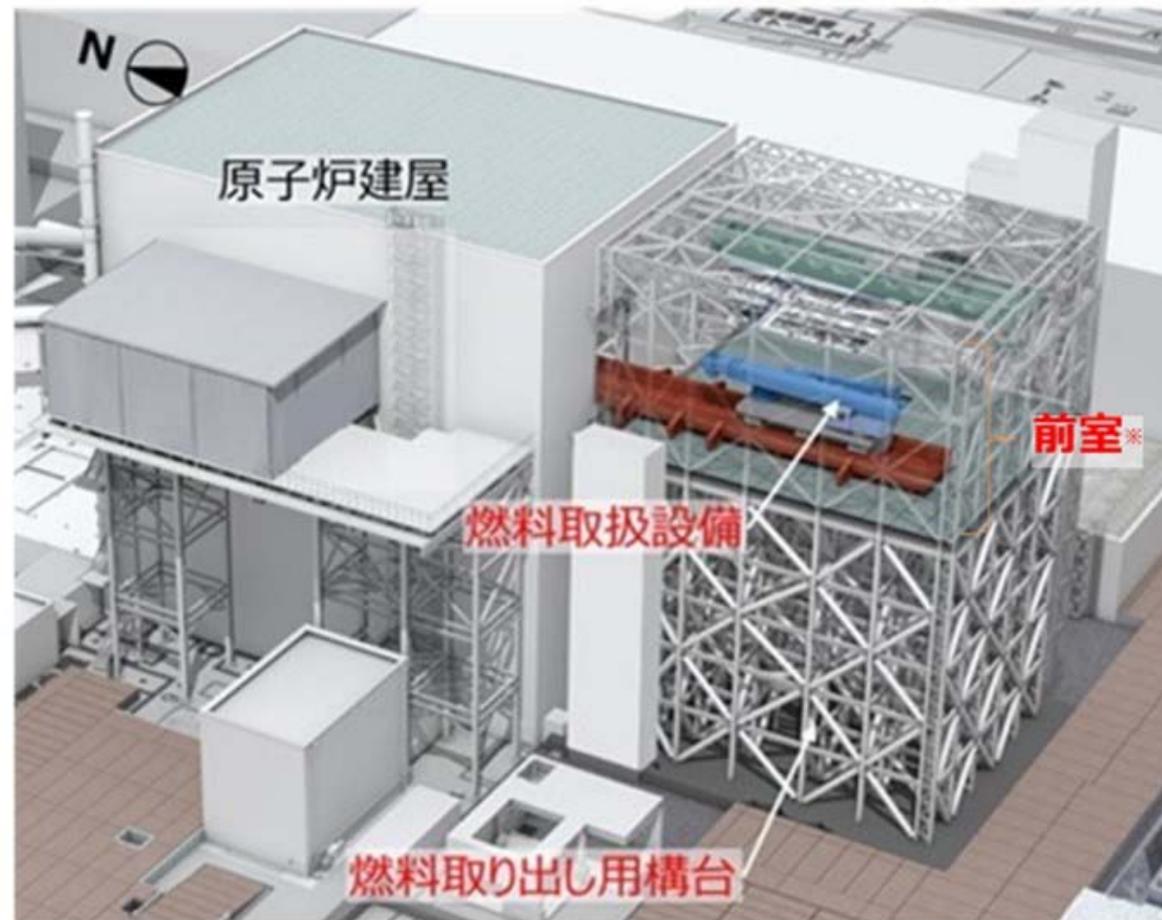
※線表については、準備・片付け作業期間含む

参考①. 燃料取り出し用構台設置の作業ステップ

▼現在



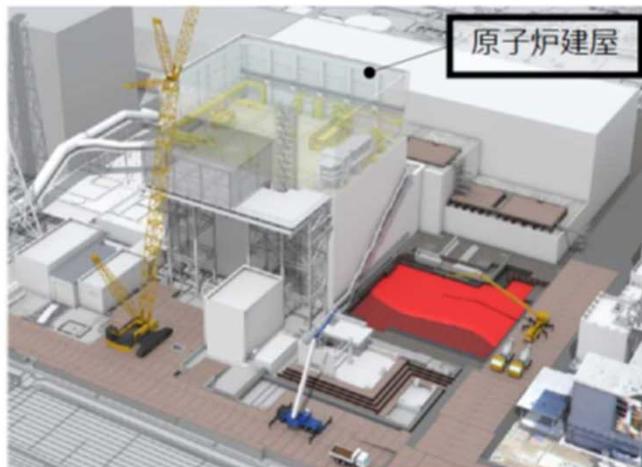
地盤改良工事イメージ図



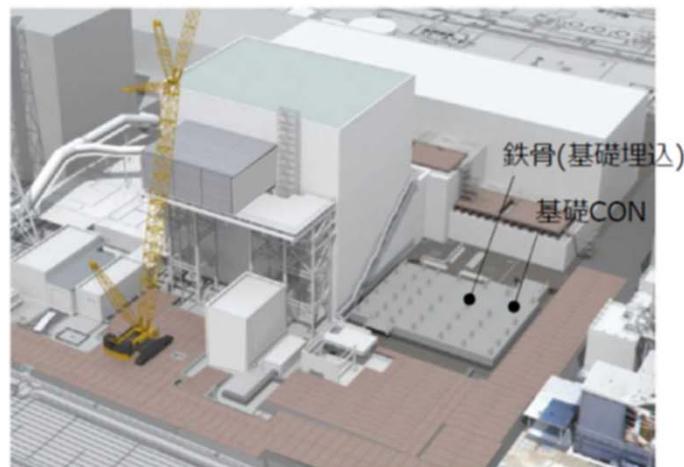
構台イメージ図

※前室外壁：金属系パネル 前室屋根：金属系折板

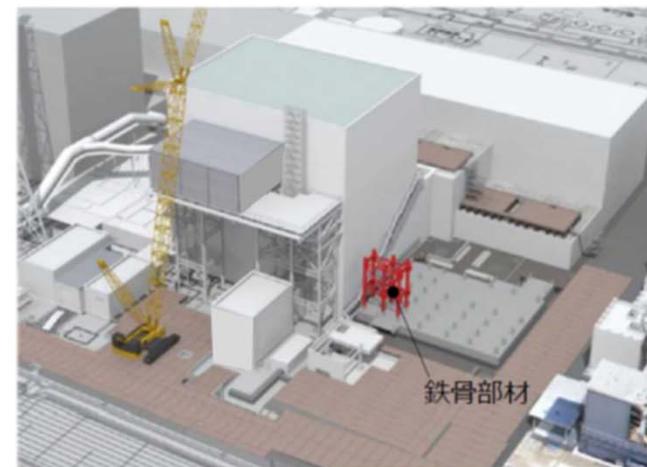
参考②. 燃料取り出し用構台の工事計画



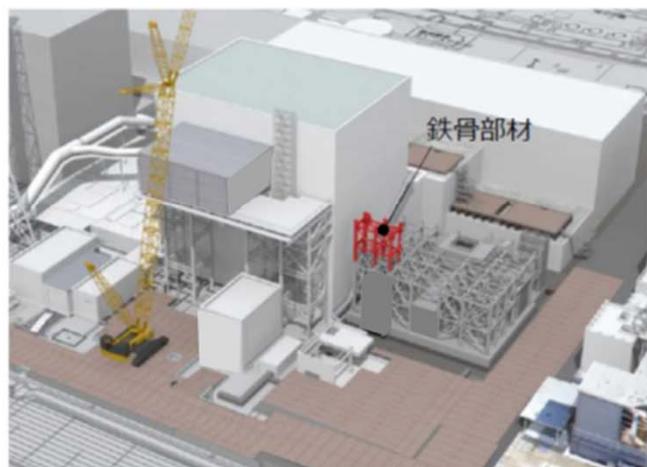
①基礎CON打設



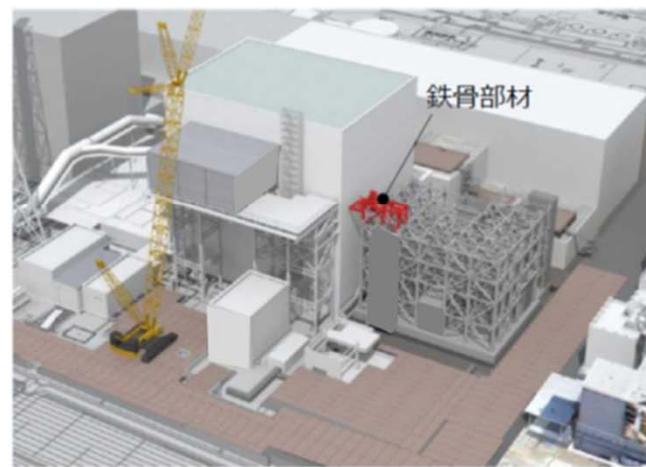
②構台鉄骨建方(0層)・基礎CON打設完了



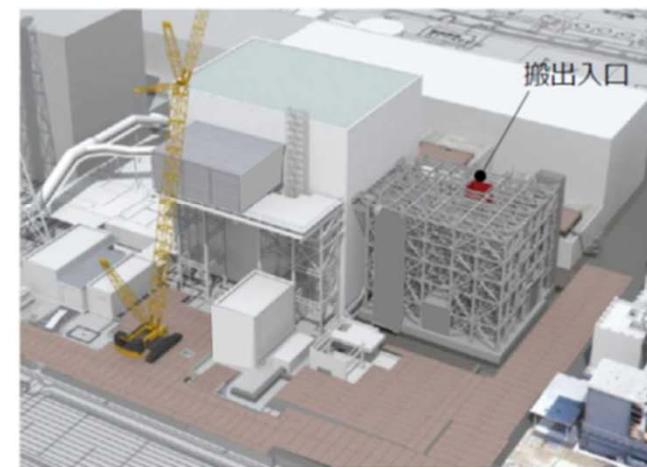
③構台鉄骨建方(1層目開始)



④構台鉄骨建方(2層目開始)



⑤構台鉄骨建方(3層目開始)



⑥搬出入口設置・構台部完了

使用済燃料等の保管状況

保管場所	保管体数(体)				取出し率	(参考) 2011/3/11 時点	備考
	使用済燃料プール		新燃料 貯蔵庫	合計			
	新燃料	使用済燃料	新燃料				
1号機	100	292	0	392	0.0%	392	
2号機	28	587	0	615	0.0%	615	
3号機	0	0	0	0	100.0%	566	
4号機	0	0	0	0	100.0%	1,535	
5号機	168	1,374	0	1,542	0.0%	1,542	・2011/3/11時点の体数は炉内含む
6号機	198	1,456	230	1,884	0.0%	1,704	・2011/3/11時点の体数は炉内含む ・使用済燃料プール保管新燃料の
1～6号機	494	3,709	230	4,433	30.2%	6,354	

保管場所	保管体数(体)			保管率	(参考) 保管容量	備考
	新燃料	使用済燃料	合計			
乾式キャスク 仮保管設備	0	2,033	2,033	51.3%	3,965	キャスク基数37 (容量:65基)
共用プール	76	6,526	6,602	98.0%	6,734	ラック取替工事実施により当初保管 容量6,840体から変更

	保管体数(体)		
	新燃料	使用済燃料	合計
福島第一合計	800	12,337	13,137

赤字: 2022/4/27報告時からの変更点
69体の使用済燃料を共用プールから輸送貯蔵兼
用キャスクへ装填し、乾式キャスク仮保管設備へ
輸送中



1号機飛散防止剤散布実績及び連続ダストモニタ計測値

2022/5/26



東京電力ホールディングス株式会社

1.定期散布（1号機）

定期散布	
目的	オペレーティングフロア（以下、オペフロ）上へ飛散防止剤を定期的に散布し、ダストの飛散抑制効果を保持させることを目的とする。
頻度	1回/月
標準散布量	1.5L/m ² 以上
濃度	1/10
散布範囲	<p>PN </p> <p>【凡例】 : 散布範囲</p> <p>約40m</p> <p>約30m</p> <p>オペフロ</p> <p>建屋カバー</p>
散布面積	1,234m ²

2.作業時散布・定期散布の実績及び予定（1号機）

作業時散布			
目的	オペフロ上での（ガレキ撤去や除染等）作業に応じて、飛散防止剤を散布し、ダストの飛散を抑制することを目的とする。		
標準散布量	1.5L/m ² 以上	濃度	1/10
散布対象作業	ガレキ撤去		
定期散布の実績及び予定			
計画（5月）	実績（5月）	計画（6月）	
完了予定日：5月11・12日 PN	完了日：5月11・12日 PN	完了予定日：6月15・16日 PN	

【凡例】 ：計画散布範囲 ：実績散布範囲

2022年5月26日時点

3.作業時散布の実績及び予定（1号機）

								当該週の散布範囲	
4月	月	24 (日)	25 (月)	26 (火)	27 (水)	28 (木)	29 (金)	30 (土)	
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m ²)	-	-	-	-	-	-	-	
	平均散布量 (L/m ² ・回)	-	-	-	-	-	-	-	
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm ³) * ¹	1.04E-04 (最大) ND (最小)	6.14E-05 (最大) ND (最小)	9.81E-05 (最大) ND (最小)	7.10E-05 (最大) ND (最小)	1.12E-04 (最大) ND (最小)	8.20E-05 (最大) ND (最小)	8.18E-05 (最大) ND (最小)	
5月	月	1 (日)	2 (月)	3 (火)	4 (水)	5 (木)	6 (金)	7 (土)	
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m ²)	-	-	-	-	-	-	-	
	平均散布量 (L/m ² ・回)	-	-	-	-	-	-	-	
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm ³) * ¹	6.56E-05 (最大) ND (最小)	9.56E-05 (最大) ND (最小)	8.99E-05 (最大) ND (最小)	1.14E-04 (最大) ND (最小)	8.46E-05 (最大) ND (最小)	1.06E-04 (最大) ND (最小)	9.81E-05 (最大) ND (最小)	
5月	月	8 (日)	9 (月)	10 (火)	11 (水)	12 (木)	13 (金)	14 (土)	 11日 12日
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m ²)	-	-	-	(定期散布実施)	(定期散布実施)	-	-	
	平均散布量 (L/m ² ・回)	-	-	-	(定期散布実施)	(定期散布実施)	-	-	
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm ³) * ¹	9.27E-05 (最大) ND (最小)	1.09E-04 (最大) ND (最小)	8.74E-05 (最大) ND (最小)	5.23E-05 (最大) ND (最小)	8.32E-05 (最大) ND (最小)	5.75E-05 (最大) ND (最小)	1.09E-04 (最大) ND (最小)	
5月	月	15 (日)	16 (月)	17 (火)	18 (水)	19 (木)	20 (金)	21 (土)	
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m ²)	-	-	-	-	-	-	-	
	平均散布量 (L/m ² ・回)	-	-	-	-	-	-	-	
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm ³) * ¹	9.19E-05 (最大) ND (最小)	6.43E-05 (最大) ND (最小)	5.35E-05 (最大) ND (最小)	7.38E-05 (最大) ND (最小)	1.15E-04 (最大) ND (最小)	7.11E-05 (最大) ND (最小)	7.65E-05 (最大) ND (最小)	
5月	月	22 (日)	23 (月)	24 (火)	25 (水)	26 (木)	27 (金)	28 (土)	
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m ²)	-	-	-	-	-	-	-	
	平均散布量 (L/m ² ・回)	-	-	-	-	-	-	-	
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm ³) * ¹	6.24E-05 (最大) ND (最小)	6.83E-05 (最大) ND (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)	
5月	月	29 (日)	30 (月)	31 (火)	1 (水)	2 (木)	3 (金)	4 (土)	
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m ²)	-	-	-	-	-	-	-	
	平均散布量 (L/m ² ・回)	-	-	-	-	-	-	-	
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm ³) * ¹	(最大) (最小)							

*1 表記の連続ダストモニタ計測値は速報値、ND=不検出